

令和5年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



●開催テーマ

地球温暖化対策について考えよう
～みんなでアクション ともに未来へ～

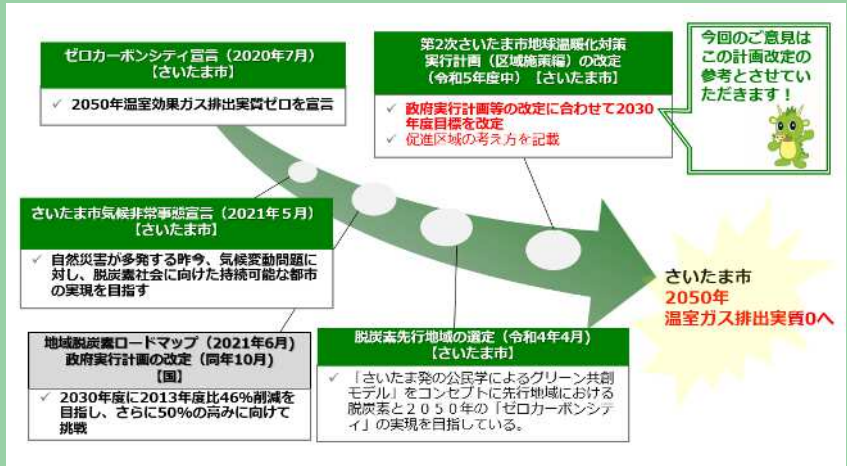
- さいたま市の地球温暖化対策について
- 今後重点的に取り組んでほしい分野について
- 身近に始める地球温暖化対策について

開催日時： 令和5年9月2日（土）
14:00～15:30
会 場： 緑区役所
3階 大会議室A・B・C
参加者： 17名（傍聴者0名）
市出席者： 市長
環境局環境共生部脱炭素社会推進課
事務局： 市長公室秘書広報部広聴課

●テーマの説明・意見交換のねらい

さいたま市では、2050年二酸化炭素排出実質ゼロ、いわゆる「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明し、その実現に向け、様々な施策を行っています。

タウンミーティングでは、「地球温暖化対策について考えよう みんなでアクション ともに未来へ」をキャッチフレーズに、みなさんから御意見をいただきました。



●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

- ・ごみの削減のために、ごみ袋の有料化や戸別回収をするとよい
- ・使用済み天ぷら油からバイオディーゼルのつくるとよい
- ・教育の一環として、コンポストで堆肥を作り、野菜をつくってはどうか
- ・スマートライティングに取り組むとよい
- ・スーパー等の駐車場でアイドリングをしながら買い物を持たないように、店側と協力して看板を設置するとよい
- ・区対抗の省エネチャレンジ大会を開催し、大型 商業施設や公共施設の取組を促すとよい
- ・市報に、成功例や取組例を簡単に理解できる内容で掲載するとよい

●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は非常に積極的に御提案をいただき、ありがとうございました。一人ひとりの御意見や思いを大切にしながら、どうやったら具体的な行動をし、脱炭素への少しでもよい成果につながられるのかを更に検討していきたいと思っています。

本市は令和5年9月にデコ活宣言を行いました。脱炭素につながる取組について積極的に発信するとともに市民・事業者の皆様と連携してまいります。2050年の二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、取組を推進しましょう！

令和6年2月 さいたま市長 清水 勇人